

2004 年 8 月 6 日

第 30 回リモートセンシングシンポジウム
登壇者各位

財団法人 計測自動制御学会
計測部門
リモートセンシング部会

拝復

「第 30 回リモートセンシングシンポジウム」に発表申し込みいただきありがとうございます。つきましては、以下の執筆要領を参照の上、原稿の作成・提出をお願いいたします。

敬具

執筆要領

1. 原稿はオフセット印刷(提出された原稿をそのまま原版とします)にいたしますので、印刷に支障のないように作成してください。
2. 提出枚数 特別講演：A4 版にて 2~6 ページ(偶数枚)
一般講演：A4 版にて 2~4 ページ(偶数枚)
* 過不足のないようご注意ください。
3. 原稿は、和文、英文の順に題名を本文より大きく書き、その下に和文、英文の順に勤務先・講演者名(連名の場合足は連名者も書いてください。発表者名の前には必ず印をつけてください)を書き、1 行あけて英文のアブストラクト(約 100Words)をお書きください。アブストラクトのあと 1 行あけて本文を書き始めてください。本文は 1 段組、2 段組いずれでも結構です。
4. 図および表は、原稿用紙に貼り付けてください。
5. ワードプロセッサを御使用になり、A4 版白紙の片面のみを使用し、縦 25 cm、横 18cm の枠内(用紙余白：上 20mm、下 25.7mm、左右各 15mm)に収まるようにご作成ください。
6. 原稿を下記期日までにメール添付(Microsoft Word または PDF ファイル)または郵便にてお送りください。
7. 著作権：フォーラム予稿集に掲載された論文の著作権は(社)計測自動制御学会に帰属することになっておりますので、ご了承ください。

原稿締切：2004 年 9 月 30 日(木) (当日までに必着、期日厳守)
送付先：〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1 - 1
東京都立大学大学院 工学研究科 電気工学専攻 長澤 親生
E-mail nagasawa@eei.metro-u.ac.jp

The diagram shows an A4 white paper template with dimensions 29.57cm by 21.00cm. The text is centered within a 1.5cm margin. The top margin is 2cm. The bottom margin is 2.57cm. The text is as follows:

シンポジウム原稿の書き方 (14p)
Instruction for preparation of
Symposium manuscript (14p)

(社)計測自動制御学会 SICE 太郎 (12p)
Taro SICE, The Society of Instrument and Control Engineers (12p)

Abstract: The symposium proceedings will be printed by photo-offset from the copy prepared by you. You may either prepare your manuscript on the specified oversized mats, or print it using a high quality laser printer exact size on A4 white paper. If you use the oversized mats, the copy will be reduced to A4. Please keep in mind that the manuscript you prepare will be photographed and printed as it is received. (11p)

ここより本文をお書きください。(10p)